

原市場聖書教会

NO. 729

週 報

年間聖句

主によって 人の歩みは確かにされる。

主はその人の道を喜ばれる。

その人は転んでも、倒れ伏すことはない。

主が その人の腕を支えておられるからだ。

詩篇 37 篇 23～24 節



2019. 3. 24

主 日 礼 拝

2019年 3月24日

礼拝奉仕者

説教：若村和仁師 司会：本多崇兄 奏楽：本多こずえ姉 受付：本多祐子姉
パワーポイント：本多悟兄 感謝の祈り：石井颯人兄

賛	美	「花も」	—	同
祈	り		司 会	者
今 月 の 賛 美		「パワー オブ ユア ラブ」	—	同
使 徒 信 条			—	同
主 の 祈 り			—	同
賛	美	聖歌462番「わがしょうがいはいは」	—	同
献	金		—	同
感 謝 の 祈 り			石 井 颯 人 兄	
賛	美	聖歌412番「つみのやみじに」	—	同
聖 書 朗 読		マタイ21章33節～46節	司 会	者
説	教	「忍耐深いブドウ園の主人」	若 村 和 仁 師	
黙	禱		—	同
賛	美	聖歌484番「たたえよ救いぬしイエスを」	—	同
頌	栄	聖歌383番「ちち・みこ・みたまの」	—	同
祝	禱		若 村 和 仁 師	
後	奏		奏 楽 者	
報	告		司 会 者	

●礼拝後昼食会があります。

大人(中学生以上) 200円

子供(小学生) 100円

初めての方、乳幼児無料です。



「忍耐深いブドウ園の主人」

聖書 新改訳 2017 2017 新日本聖書刊行会より抜粋

メッセージ聖書箇所

マタイ21章33節～46節

33 もう一つのたとえを聞きなさい。ある家の主人がいた。彼はぶどう園を造って垣根を巡らし、その中に踏み場を掘り、見張りやぐらを建て、それを農夫たちに貸して旅に出た。

34 収穫の 때가近づいたので、主人は自分の収穫を受け取ろうとして、農夫たちのところにしもべたちを遣わした。

35 ところが、農夫たちはそのしもべたちを捕らえて、一人を打ちたたき、一人を殺し、一人を石打ちにした。

36 主人は、前よりも多くの、別のしもべたちを再び遣わしたが、農夫たちは彼らにも同じようにした。

37 その後、主人は『私の息子なら敬ってくれるだろう』と言って、息子を彼らのところに遣わした。

38 すると農夫たちは、その息子を見て、『あれは跡取りだ。さあ、あれを殺して、あれの相続財産を手に入れよう』と話し合った。

39 そして彼を捕らえ、ぶどう園の外に放り出して殺してしまった。

40 ぶどう園の主人が帰って来たら、その農夫たちをどうするでしょうか。」

41 彼らはイエスに言った。「その悪者どもを情け容赦なく滅ぼして、そのぶどう園を、収穫の 때가来れば収穫を納める別の農夫たちに貸すでしょう。」

42 イエスは彼らに言われた。「あなたがたは、聖書に次のようにあるのを読んだことがないのですか。『家を建てる者たちが捨てた石、それが要の石となった。これは主がなさったこと。私たちの目には不思議なことだ。』

43 ですから、わたしは言うておきます。神の国はあなたがたから取り去られ、神の国の実を結ぶ民に与えられます。

44 また、この石の上に落ちる人は粉々に砕かれ、この石が人の上に落ちれば、その人を押しつぶします。」

45 祭司長たちとパリサイ人たちは、イエスのこれらのたとえを聞いたとき、自分たちについて話しておられることに気づいた。

46 それでイエスを捕らえようとしたが、群衆を恐れた。群衆はイエスを預言者と認めていたからである。

今月の賛美

パワー オブ ユア ラブ ＜雅歌1:4＞

Geoff Bullock 作詞
作曲
スリヤ佐野 一夫・田村謙次 訳詞

わがこころ — つくりかえ たまえ — あふれで
そのみかお — あらわした まえ — わがうち

るに めぐみ — の な か — で —
におられ — る 上 よ

わがよ わさ — 取り去り た まえ — ちか — らづ
わがお もい — みころの なかに — ひびつくり

よか え いて あなたの あい — で —

み — そばに — だきよせた — まえ

あ — あなたの — あいのな — か — わ

し — のよう — に わたしは の — ぼる 主にいなか

れ いまはばたく イエスの あい — で —

© 1992 Nightlight Music/Word Music
(Original Title: The Power of Your Love)

使徒信条

キリスト教会の最古の信条で、普遍的に受け入れられ、告白される信条の一つです。

我は天地の造り主、全能の父なる神を信ず。
我はその独り子、我らの主、イエス・キリストを信ず。
主は聖霊によりてやどり、おとめマリヤより生まれ、
ポンテオ・ピラトのもとに苦しみを受け、
十字架につけられ、死にて葬られ、陰府にくだり、
三日目に死人の内よりよみがえり、
天にのぼり、全能の父なる神の右に座したまえり。
かしこよりきたりて生ける者と死にたる者とを審きたまわん。
我は聖霊を信ず。聖なる公同の教会、
聖徒の交わり、罪のゆるし、
からだのよみがえり、とこしえの命を信ず。
アーメン

主の祈り

主の祈りは、イエス様が「こう祈りなさい」と教えてくださった祈りです。ですから、「主の祈り（しゅのいのり）」と呼ばれています。翻訳によって言葉づかいは異なりますが、新約聖書マタイによる福音書6章9節～13節に書いてあります。

天にまします われらの父よ
願わくは御名をあげさせたまえ
御国をきたらせたまえ みこころの天になるごとく
地にもなさせたまえ われらの日用の糧を
今日も与えたまえ われらに罪をおかすものを
われらがゆるすごとく われらの罪をもゆるしたまえ
われらを試みにあわせず 悪より救いいたしたまえ
国と力と栄えとは 限りなくなんじのものなればなり
アーメン

御言葉メール紹介

★ 2019年3月22日御言葉

エペソ人への手紙 4章 25～32節

25 ですから、あなたがたは偽りを捨て、それぞれ隣人に対して真実を語りなさい。私たちは互いに、からの一部分なのです。

26 怒っても、罪を犯してはなりません。憤ったままで日が暮れるようであってははいけません。

27 悪魔に機会を与えないようにしなさい。

28 盗みをしている者は、もう盗んでははいけません。むしろ、困っている人に分け与えるため、自分の手で正しい仕事をし、労苦して働きなさい。

29 悪いことばを、いっさい口から出してはいけません。むしろ、必要なときに、人の成長に役立つことばを語り、聞く人に恵みを与えなさい。

30 神の聖霊を悲しませてはいけません。あなたがたは、贖いの日のために、聖霊によって証印を押されているのです。

31 無慈悲、憤り、怒り、怒号、ののしりなどを、一切の悪意とともに、すべて捨て去りなさい。

32 互いに親切にし、優しい心で赦し合いなさい。神も、キリストにおいてあなたがたを赦してくださったのです。聖書 新改訳 2017 2017 新日本聖書刊行会より引用。

●悪魔に機会を与える行為とはどんなものなのでしょうか？ 今日の御言葉から教えられることは、怒り続けるということが、悪魔に機会を与える事なることが書かれています。私たち人間は怒る時なぜ怒るのでしょうか？ 大きくは三つの原因はあるかと思えます。

1、自分の思い通りに物事が進まないから。

2、自分のプライドを傷つけられたから。

3、相手が何度注意しても理解せず悪の道へ進んでしまうから。結果（自分のプライドが傷つけられるから）このように大きく三つあげましたが、怒りの最終的原因はどれも共通するのは、自分の思いが伝わらなかつたり、思い通りに進まなかつたりということが多いのです。3番目の怒りは、親が子どもに対して持ちやすい怒りですが、これも、怒り狂う時というのは、親も、指導する者も、自分が舐められている。自分の顔に泥を塗った・・・など、相手を思っている怒りが、自分のプライドを傷つけられたから怒りが膨らんでしまうということはあるのです。

ですから怒りの原因をまとめますと大きく2つに分けられると思えます。

①「自分を認めてもらえない思い通りにならないという怒り」

②「相手を助けてあげたいのにその思いが伝わらない怒り」

きっかけから自己中心である怒りと、きっかけは相手のことを思っていると、両方方向性は違うのですが、最終的な錨となる原因は同じような理由も含んでいるのです。「自分を認めてもらえない。」「自分のプライドが傷つけられた。」ということが怒りへとつながるのです。しかし、最終的に自分自分になってしまう時、人は相手を助けるどころか、相手の怒りに疇きをくべたり、相手の心を閉ざす方向へもっていったりしてしまい、得を高めないので。

私たちは、怒りを感じた時この怒りの原因はどこから来ているのか？と冷静になる者でありたいです。自己中心な思いがどこかに潜んでいるかもしれない。本当に神様の喜ばれる怒りなのか？と心に問いかける者でありたいです。

怒る前に深呼吸をし、「祈り静まってその原因を探ること」こそが、悪魔に機会を与えずに済む方法なのです。自己中心な怒りは、自分自身をも罪の道へと引っ張ってしまうのです。正しい怒りは、憤るのではなく、「祈り」になるはずなのです。

罪の引き金となる怒りを無くすためには、

1、神様は、日々私たちを愛し、恵みを下さっていることを知る事。

2、神様は、キリストの十字架の身代わりの死において、私たちの罪を赦して下さったことを信じる事。

3、神様に大切にされた者として、互いに親切にし、優しい心で赦し合うこと。

4、自分に正直になり、見えを張らず、神様の恵みを素直に受け取る事。感謝すること。

これらを意識して、日々神様は私たちを愛し祈っておられることを信じ、怒るのではなく、祈る者でありたいです。

原市場聖書教会
若村和仁

報 告

☆聖書を学びたい方、洗礼を希望される方はお気軽に牧師にご相談ください。

先週の新来者

辻 まき子姉 (四日市キリスト教会)

3月の誕生日

23日 渡辺恵姉 26日 本多崇兄

☆若村和仁師 今週の外部奉仕&予定

- 3月25~27日 (月~水) hi-b.a. 春 A キャンプ奉仕 (場所: 上総一ノ宮)
- 3月20日 (水) NPO 法人あまやどり (場所: 高麗聖書教会)

本日午後の予定

☆礼拝後、自家焙煎コーヒーと昼食をご用意しています。ご自由にお交わり下さい。

☆ 17時~18時 夕 拝

次週 (3月31日<日>)

司 会: 若村和仁師

聖 書: マタイ22章1節~14節

説 教: 「招かれる人は多いが・・・。」 若村和仁師

奏 楽: 本多こずえ姉

讃 美: 「土の器」 今月の賛美「パワー オブ ユア ラブ」

聖歌338、聖歌493、聖歌528、聖歌383

受 付: 関久美子姉 献金感謝祈祷: 若村めぐみ姉

先週の各集会出席者数

		子供	男性	女性	合計
3月17日(日)	教会学校ハレルヤキッズ	6人			
	礼 拝	6人	5人	8人	19人
	夕 礼 拝		2人	2人	4人
			※夕拝の内1名は午前礼拝も出席		
3月20日(水)	祈 禱 会		1人	3人	4人

集会案内

3月26日(火) 赤毛のアン (葬儀が入ったためお休みいたします)

3月27日(水) 祈り会お休みいたします

3月31日(日) ハレルヤキッズ

礼 拝

9:30 ~ 10:15

10:30 ~ 12:00

夕 拝

17:00 ~ 18:00

頌 栄

聖歌383

「ちち・みこ・みたまの」

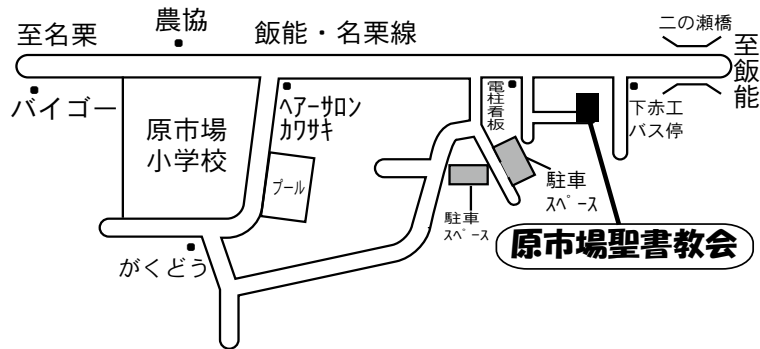
To Father, Son, and Holy Ghost
Tate and Brady, c. 1700 (UN)

ORTONVILLE
THOMAS HASTINGS, 1837

♩ ややはやく ♩ = 104

ちち・みこ・みたまのおおみかみにーとこしえか

わらずみさかえあれーみさかえあれーアメン



教会ホームページ <http://www.geocities.jp/haraichibaseisyo/> Eメール hibawaka@aol.com

■ 集会案内 ■

主日礼拝	日曜あさ	10:30-12:00
ハレルヤキッズ	日曜あさ	9:30-10:10
夕拝(第一は休み)	日曜夕方	17:00-18:00
祈り会	水曜	10:30-12:00
赤毛のソ	第2第4火曜日	10:00-13:00
こひつじタイム	第1第3火曜日	10:30-12:00
ハレルヤキッズスペシャル	ひと月一回(日曜か土曜日)	14:00-16:00



原市場聖書教会

〒357-0126 飯能市下赤工 396-6

TEL:042-977-0254

FAX:042-980-6442

牧師:若村和仁